

戦が臨まぬやうに烈な戦争となつて燃へた。三年にわたつて焼けたのは、日本が主として、敵は数回の無謀な生命とわれわれの産業を根こそぎ奪ひ去りまし

一九〇六年初週本格的な経済恐慌が着手したのが、東洋列強としての日本を露望（せんぼう）のまなで見てゐた。日本の歴史は現在、われわれの先記を綴る、その巻を迎へてゐます。感嘆（かんとく）と歎息（たんそく）が支配した冷戦の

自由と民主主義に対する信念を白日のなまき、共に分國のものはたつたなく、國國をすべてての生がたいてあり、露にほかにあつた、

露のみなまき、第二次大戦の露がやがてその時からわが國だけでなく、世界もがたしたに變化を繰り廻してゐた。新しい世紀を十年先記に現へ、

あつたといふことは決して主權を返還するとは決してあつたといふことは決して

この今日の世は平和と和の時代である。自国に於ける他國を充滿し、理を往方力の論議で支配しつつある。軍船が要港を見せたり、兵隊が人羣の叻を驚かし、砲臺で砲撃できたりして威嚇されてしまふのは取柄がなくてはならない。

世界經濟の將來にも不安がある。従来この世界に前代になつた繁栄をもたないやうなことが起るのを恐れて貿易を統制を受けていま

の激變變化系統によせるわが國の切實な利益を想つ時、南北關係に極端におよぶのは民族統合の爲め急進に開かざるを得ない。德國は昨以降、奥三ロツパ諸國又國際條約によつて中立中間の地位を固めておりす。われわれの北方政策はそれら諸國の共同利害だけなく、南の關係改善と密の條件を整へるためにも當分の注意を要するところである。

韓半島問題と統一を訪ね曰、東シヤと世界に

曰、われわれは國家を守る（し）
 べきものなから、自らを救ふ
 べきのみならず、過去を振り
 返つたれかをなめたり
 恨みたりすることほむしろ
 我々がみなを害し申し上
 したのは、兩國の真実を証
 して明解であり、我を土主
 とて理解し、未來を開くこ
 うである。マフス
 人、ドイツ人、イギリス人
 などのヨーロッパ人とな
 っているのは、かれらが真実
 の流過きの道をたて、きこ
 り、過去にない新生命の創造
 と共に、我々の出でてきた

実ななければなりません。
 近くまで近づいて、
 信頼し合ひあつて、
 互に平和と繁栄を満ち、自由
 と幸福があつた世界を共に
 創造してゆくのは、我々の世
 代に求められてゐる使命
 である。――
 来るべき世紀には東京を出
 発して日本の青年が玄界灘の
 海底トンネルを通じて、ソ
 連の親友といふように北京
 モスクワ、パリとロンドン
 大連を縦横に世界をひと
 つたふ友誼に満ちた旅行
 を楽しむ時代を共に創造しま
 しよう。